

コンポストによる 生ごみの たい肥化方法



コンポスト容器を土壤に設置し、生ごみと土壤を触れさせることで微生物等の作用により生ごみを分解し、たい肥化します。
台所から出る生ごみのほか、落ち葉や草などの庭ごみも入れてOKです。

①容器を10cm程埋めて設置



水はけ・日当たりのよい場所に。周囲に土を寄せます。

②水気を切った生ごみを投入



小さく切ると早く分解します。
塩気のあるもの、貝・カニ殻、肉の骨、卵の殻等は避けます。

③週に1回程度かき混ぜる



生ごみの上に1～2cmの土をかぶせ、ときどき混ぜて空気を入れます。

《ワンポイント》

- 土のほかに、米ぬかなどの発酵促進剤をかけるとたい肥化が早く進みます。
- 水分が多いと悪臭が出やすいため、生ごみの水切りのほか、乾かした落ち葉や草・わらを入れて調整するとよいです。
- 容器がいっぱいになったら、容器を抜いて土をかぶせ1～2か月熟成させて完成。